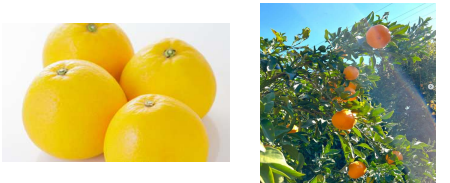


県名	愛媛県	商工会名	伊方町商工会
事業者名			
題名	柑橘の「味の見える化」及び「旬」延長化		
			
画像キャプション			

氏名	門多 紀則
支援テーマ	
創業	
経営革新・事業再構築	
地域資源活用・新連携	
農商工連携・6次産業	
販路拡大・販路支援	
海外展開・海外販路開拓	
事業再生・再チャレンジ	
事業承継	
ものづくり	
雇用・労務関係	
資金繰り	
持続化補助金	
DX・IT化支援	
人手不足対応	
その他	

※複数のテーマ選択可

支援前の課題

- ・企業概要
愛媛県西宇和郡伊方町三崎地域を中心に5.4haの柑橘農園を運営。会社設立前の昭和40年代から約50年をかけて園地の土壌を改良。50年生以上の古木を切り戻す独自の栽培方法で高糖度の果実を生産。河内晩柑で「■ ■」の商標登録をもつ。
「お客様に愛される農業をしよう。目指すは、日本一美味しい柑橘を作ろう。」を経営理念に掲げ、日々美味しい柑橘を消費者に届けるため、農場の面積拡大よりも品質向上に努めている。
(取扱品種: 愛媛県試第28号(灘まどんな)、はるみ、不知火、甘平、清見タンゴール、河内晩柑(■ ■))
- ・問題点
全国的に競合が多く、市場供給が安定しているほか、品質以外の差別化が困難なため、結果として出荷単価の引き上げが進められず、価格競争に巻き込まれる恐れがある。
- ・課題
他社との差別化を図り、高単価で取引できるようにすること。

支援内容

- ・補助金の活用
＜画像解析AI選果機、コンテナリフターの導入: ものづくり補助金＞
果実を撮影し、搭載AIが傷の種類や量、果実の形や色などの外観品質を瞬時に測定する機械を導入。
糖度とサイズには負の相関。糖度と黒点・ヤケには若干の負の相関が見られる。このことから、「小玉」で「黒点やヤケなど外観評価が低いもの」を選別することで見た目が美しく、かつ、糖度が高い果実が選別できた。1時間あたり7,200個を選果することが可能であり、作業効率も大幅に向上した。
- ＜光触媒脱臭機の導入: 小規模事業者持続化補助金＞
柑橘の成熟を促すエチレンガスを分解。また、空気中の菌・ウイルス・カビ(胞子)を分解・除去し、鮮度を保持。■ ■の出荷スケジュールを約2か月間延長することができるとともに腐敗率を11.8%から1%以内に減少させることができた。
- ・支援結果 ※機械導入時期・出荷スケジュールの都合により■ ■のみ検証
上記の取組により、従来は8月中旬頃から単価が下がり始めるところ、9月中まで高品質を保つことで高単価で取引できた。9月は他の農家は出荷することができず、ほぼ独占状態となったことが予想される。■ ■の売上は前年同月と比べ21.8%アップした。

支援の経過	支援内容
期間	

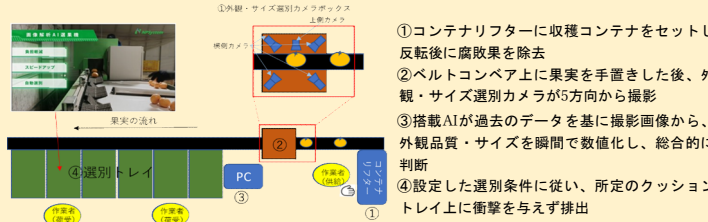
支援内容の感想
事業計画作成を支援する際、経営理念や事業者の想いが事業内容に反映されており、ヒアリング時の情報共有がとてもスムーズであった。
これらの支援によって大幅な改善が見られ、大変嬉しいとお声をいただいた。今後も伴走支援をしていきたい。

追加資料用

※画像にはキャプションを付けてください

【画像解析AI選果機、コンテナリフター】





① コンテナリフターに収穫コンテナをセットし、反転後に腐敗果を除去

② ベルトコンベア上に果実を手置きした後、外観・サイズ選別カメラが5方向から撮影

③ 搭載AIが過去のデータを基に撮影画像から、外観品質・サイズを瞬間で数値化し、総合的に判断

④ 設定した選別条件に従い、所定のクッショントレイ上に衝撃を与えず排出

サイズ

黒点

ヤケ

【光触媒脱臭機】



【事業効果イメージ】

